



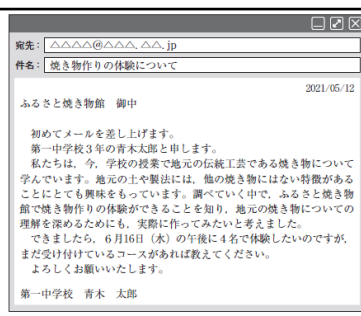
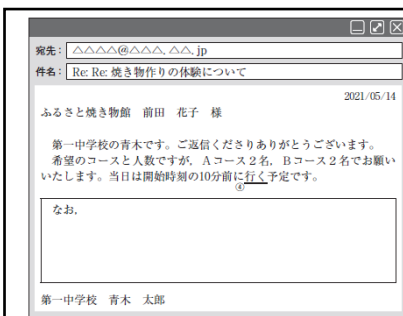
好天が続いた先週、昼間に耳を澄ますと蝉の声がしました。いち早く夏を感じて動き出したのですね。コロナ禍で、様々な活動が制限される今日ですが、心動かされる一瞬でした。

さて、5月27日に3年生を対象に、全国学力・学習状況調査（国語・数学）が実施されました。本調査は、中学校においては第2学年までに、十分に身に付け、活用できるようにしておくべきと考えられる内容が出題されています。それぞれの教科の調査問題の一部を紹介します。

そんな力が必要？！

▼国語の問題

【出題の趣旨】
伝えたい事柄が相手に効果的に伝わるように書くことができるかどうかをみる。



総合的な学習の時間で、地元伝統工芸である「焼き物」について調べた。焼き物作りについて調べたとき、担当者メールで、担当者メールのやりとりをしながら、二回目のメールの下書きを、青木さんが送信した二回目のメール

▼数学の問題

6 自然数を5つずつに区切った表があります。この表で、縦に2つ、横に2つの数が入る四角で4つの数を囲みます。例えば、右の図1のように四角で4つの数を囲むとき、左上の数は3、右上の数は4、左下の数は8、右下の数は9になります。

図1

1	2	3	4	5
6	7	8	9	10
11	12	13	14	15

優太さんと真菜さんは、右の図2のように、4つの数を囲んで、それら4つの数の和がどんな数になるかを調べています。

図2

1	2	3	4	5
6	7	8	9	10
11	12	13	14	15
16	17	18	19	20
21	22	23	24	25
26	27	28	29	30
31	32	33	34	35

1. 2. 6. 7のとき $1 + 2 + 6 + 7 = 16 = 4 \times 4$
9. 10. 14. 15のとき $9 + 10 + 14 + 15 = 48 = 4 \times 12$
22. 23. 27. 28のとき $22 + 23 + 27 + 28 = 100 = 4 \times 25$

優太さんは、これらの結果から、四角で4つの数を囲むとき、4つの数の和はいつでも4の倍数になると予想しました。

次の(1)から(3)までの各問いに答えなさい。

(1) 四角で囲んだ4つの数が12. 13. 17. 18のとき、4つの数の和は4の倍数になることが成り立つかどうかを下のようによく確かめなさい。下の□に当てはまる式を書きなさい。

12. 13. 17. 18のとき $12 + 13 + 17 + 18 = 60 = \square$

(2) 二人は、四角で4つの数を囲むとき、4つの数の和はいつでも4の倍数になることが成り立つかどうかについて話し合っています。

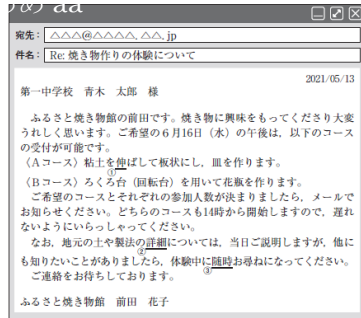
優太さん「左上の数が1のとき、左下の数が6になっているね。四角で4つの数を囲むとき、左上の数を5をたすと左下の数になっているよ。」
真菜さん「そうなるのは、自然数を5つずつに区切っているからだね。」
優太さん「左上の数をnとすると、左下の数はn+5と表すことができるね。」
真菜さん「右上の数と右下の数もnを使って表して、4つの数の和について調べてみよう。」

「四角で4つの数を囲むとき、4つの数の和はいつでも4の倍数になる」という優太さんの予想が成り立つことの説明を完成しなさい。

説明

nを自然数として、四角で囲んだ4つの数のうち、左上の数をnとすると、右上の数はn+1、左下の数はn+5、右下の数はn+6と表される。これら4つの数の和は、

$$n + (n + 1) + (n + 5) + (n + 6) =$$



【出題の趣旨】
成り立ちそうな事柄を予想し、予想を確かめ、事柄が成り立つ理由について筋道を立てて考え説明すること、さらに問題の条件を変えるなどして、発展的に考察できるかどうかをみる。

問題の趣旨からは、「書く力」や「予想する力」・「説明する力」・「考察する力」など身に付けておかなければならぬ多くの力が必要だということが分かります。しかし、これらの力だけで問題が解けるでしょうか。このような文量を目の当たりにした際に最後まで読み切る力やあきらめない力、集中力など、もっと基本的な力や豊かな生活経験などから培われる力が必要になってきます。これらは、日々の授業に向かうときの心構えや家庭生活の中で身に付けていくものだと思います。「毎日を大切に」とよく言われます。日々の経験の積み重ねが様々な問題を解決する力に繋がっていきます。そして、自分自身がよりよく生きることに繋がると思います。

海中の“KISEKI” 続々のつづき・・・

～継続は力なり 最後に頼れるのは努力した自分～

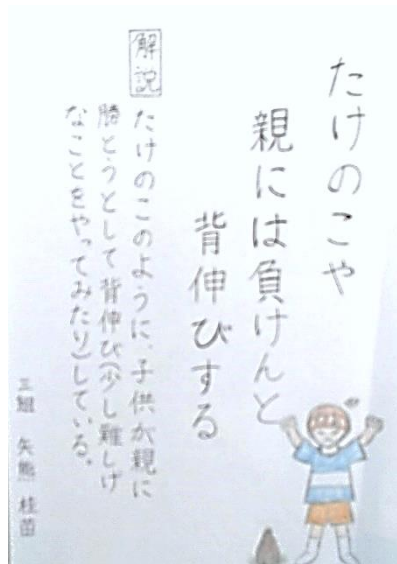
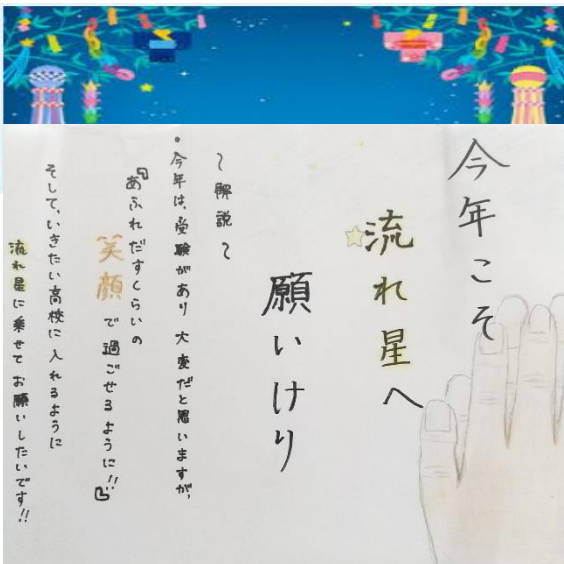
バスケットボール部		女子ソフトテニス部	
女子	2位	個人 下野・渡辺ペア	2位
男子	3位	野球部	2位
水泳部	3位	女子 100m・500m自由形	安井菜緒



前号で紹介できなかった安芸郡・江田島市春季総合体育大会の結果です。この後に続く、呉・加茂地区大会でも全力でプレーする姿がみられることでしょう。3年生は、7月末の夏季大会で引退となる生徒もいます。残された短い期間、悔いのない練習を積み重ねてください。勝敗は努力の結果として、ついてくるものです。活躍を期待しています。

こころ豊かに 本年度、海田中学校区道徳教育推進拠点地域事業を活用し、生徒の自己肯定感を高める取り組みを進めています。

生徒たちは、様々な場面で互いを尊重し、挑戦し続けています。学校と家庭・地域が協力し合い、生徒一人一人を全力でサポートすることで、生徒の自己肯定感はさらにアップできると考えます。



●○○●○○●
 三学年国語「俳句の読み方、味わい方」を学習した後、次のような俳句を作成しました。「解説」や挿絵から、作者の思いがとてもよく伝わってきます。味わってみてください。